

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	ユニバーサルツーリズム促進事業	担当部局	観光庁	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	H24～	担当課室	観光産業課	課長 寺田 吉道				
会計区分	一般会計	施策名	20 観光立国を推進する					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	観光立国推進基本法第21条	関係する計画、 通知等	観光立国推進基本計画					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	移動制約者の社会参加の拡大が望まれ、また、少子高齢化社会が進んでいるなかで、移動制約者の旅行の機会を拡大することにより、誰もが旅行に参加しやすい環境づくりを進め、国内観光旅行の促進を図る。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	移動制約者の旅行の機会を拡大することにより、誰もが旅行に参加しやすい環境づくりを進めるため、ユニバーサルツーリズムの先進事例のモデル化を行うことで地域の自治体やNPO法人の取り組みを側面支援する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	—	9	40	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	—	—	9	40	
		執行額	—	—	—			
	執行率 (%)	—	—	—				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)
	国内観光旅行による 国民一人当たり年間宿泊数		成果実績	泊	—	—	—	2.5
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	ユニバーサルツーリズムの先進事例の評価・分 析・モデル化数		活動実績 (当初見込 み)	件	—	—	—	—
					—	(—)	(—)	(5)
単位当たり コスト	1.8(百万円/個)		算出根拠	予算額÷先進事例の評価・分析・モデル化数 9百万円÷5≒1.8百万円				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0	1	普及が進んでいないユニバーサルツーリズムの認知度向上のための取組を行うため。				
	観光振興調査費	9	39					
計	9	40						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	人口減少や経済低迷による給与水準の低下、若者の旅行離れ(ゼロ回層の出現)などにより、旅行における需要は低迷を続けており、旅行需要の喚起は旅行業界だけでなく、日本経済を活性化させる上でも重要な課題となっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	ユニバーサルツーリズムの先進事例のモデル化に向けて、効率的な執行に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
平成24年度の事業実施を踏まえて、より効率的な執行を行うべき。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
調査結果を継続的に事業に反映させることにより効率化を図りつつ、ユニバーサルツーリズムの促進に向けた取組を行う。			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新24-2061